

認定第 9 号

令和 5 年度朝来市工業用水道事業会計決算の認定について

令和 5 年度朝来市工業用水道事業会計決算を、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第 4 項の規定により、別紙監査委員の意見書を付けて議会の認定を求める。

令和 6 年 8 月 28 日提出

朝来市長 藤 岡 勇

令和 5 年 度

朝来市工業用水道事業会計決算書

兵庫県朝来市

令和5年度朝来市工業用水道事業会計決算書目次

1 決算書類

(1) 朝来市工業用水道事業決算報告書		1
(2) 財務諸表		
① 朝来市工業用水道事業損益計算書		3
② 朝来市工業用水道事業剰余金計算書		4
③ 朝来市工業用水道事業貸借対照表		5

2 決算附属書類

(1) 事業報告書		6
(2) その他の書類		
① 収益費用明細書		11
② 固定資産明細書		14
③ キャッシュ・フロー計算書		15

令和5年度朝来市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に 比べ 決算額の 増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	合 計			
第1款 工業用水道事業収益	18,006,000	△ 2,894,000	0	15,112,000	14,468,247	△ 643,753	
第1項 営 業 収 益	13,023,000	△ 2,970,000	0	10,053,000	9,440,360	△ 612,640	うち仮受消費税 及び地方消費税 853,424
第2項 営業外収益	4,983,000	76,000	0	5,059,000	5,027,887	△ 31,113	うち仮受消費税 及び地方消費税 278

(注1) 営業収益の決算額は、損益計算書の決算額8,586,936円に仮受消費税及び地方消費税853,424円を加えた額。

(注2) 営業外収益の決算額は、損益計算書の決算額5,049,942円に仮受消費税及び地方消費税278円を加え、納税計算上生じる雑収益22,333円を除いた額。

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2項 の規定によ る繰越額	不 用 額	備考
	当初予算額	補正 予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3項 の規定によ る支出額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	合 計				
第1款 工業用水道事業費用	19,036,000	△ 2,164,000	0	0	0	16,872,000	0	16,872,000	13,065,669	0	3,806,331	
第1項 営 業 費 用	18,504,000	△ 2,083,000	0	0	0	16,421,000	0	16,421,000	12,809,669	0	3,611,331	うち仮払消費税 及び地方消費税 382,369
第2項 営業外費用	531,000	△ 81,000	0	0	0	450,000	0	450,000	256,000	0	194,000	
第3項 特別損失	1,000	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	1,000	

(注3) 営業費用の決算額は、損益計算書の決算額12,427,300円に仮払消費税及び地方消費税382,369円を加えた額。

(注4) 営業外費用の決算額は、納付消費税256,000円。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公 営企業 法第26 条の規 定による 繰越額 に係る財 源充当 額	継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額	合 計			
第1款 資本的収入	0	2,431,000	2,431,000	0	0	2,431,000	2,123,000	△ 308,000	
第1項 他会計負担金	0	2,431,000	2,431,000	0	0	2,431,000	2,123,000	△ 308,000	

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正 予算額	流用 増減額	小 計	地方公 営企業 法第26 条の規 定による 繰越額	継続費 通次繰 越額	合 計		地方公 営企業 法第26 条の規 定による 繰越額	継続費 通次繰 越額	合 計		
第1款 資本的支出	0	2,431,000	0	2,431,000	0	0	2,431,000	2,123,000	0	0	0	308,000	
第1項 建設改良費	0	2,431,000	0	2,431,000	0	0	2,431,000	2,123,000	0	0	0	308,000	うち仮払消費税 及び地方消費税 193,000

令和 5 年度 朝来市工業用水道事業損益計算書

令和 5 年 4 月 1 日から
令和 6 年 3 月 3 1 日まで

(単位:円)

1	営 業 収 益			
	(1) 給 水 収 益	8,534,286		
	(2) 受 託 工 事 収 益	0		
	(3) そ の 他 営 業 収 益	<u>52,650</u>	8,586,936	
2	営 業 費 用			
	(1) 原 配 水 及 び 給 水 費	2,836,458		
	(2) 受 託 工 事 費	0		
	(3) 総 係 費	994,791		
	(4) 減 価 償 却 費	8,520,051		
	(5) 資 産 減 耗 費	<u>76,000</u>	<u>12,427,300</u>	
	営 業 損 失			3,840,364
3	営 業 外 収 益			
	(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	20,942		
	(2) 雑 収 益	25,115		
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	<u>5,003,885</u>	5,049,942	
4	営 業 外 費 用	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>5,049,942</u>
	経 常 利 益			1,209,578
5	特 別 損 失	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
	当 年 度 純 利 益			1,209,578
	前年度繰越利益剰余金			<u>13,465,366</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>14,674,944</u></u>

令和 5 年度 朝来市工業用水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金						資本合計
		資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金				
		受贈財産評価額	資本剰余金合計	利益積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金 合 計	
前年度末残高	96,838,600	7,532,000	7,532,000	10,712,838	7,421,722	13,465,366	31,599,926	135,970,526
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決 による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0
欠損補填	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	96,838,600	7,532,000	7,532,000	10,712,838	7,421,722	(繰越利益剰余金) 13,465,366	31,599,926	135,970,526
当年度変動額	0	0	0	0	0	1,209,578	1,209,578	1,209,578
当年度純利益	0	0	0	0	0	1,209,578	1,209,578	1,209,578
当年度末残高	96,838,600	7,532,000	7,532,000	10,712,838	7,421,722	(当年度未処分 利益剰余金) 14,674,944	32,809,504	137,180,104

令和 5 年度 朝来市工業用水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

(給水状況)

令和5年度の工業用水道事業の給水状況は、生野・和田山合計で9企業(10件)に給水いたしました。

年間配水量及び有収水量は、対前年比で37.7%減、水量で127,608m³減の、210,642m³となりました。これは生野工業団地内で1つの企業が撤退していた時期があったためです。

(財政状況)

収益的収入は、対前年比で21.4%減、額で3,718千円減の13,637千円となりました。

この主な要因は、生野工業団地内で1つの企業が撤退していた時期があり、給水収益が減少したためです。

収益的支出は、対前年比で15.4%減、額で2,257千円減の12,427千円となりました。

この主な要因は、給水先企業の減少に伴い送水ポンプ等機械の稼働率が低下し、使用電力量が減少したことより動力費が減少したためです。

この結果、令和5年度の純利益は1,210千円となりました。

(施設の整備状況)

老朽化した送水流量計1台を更新しました。

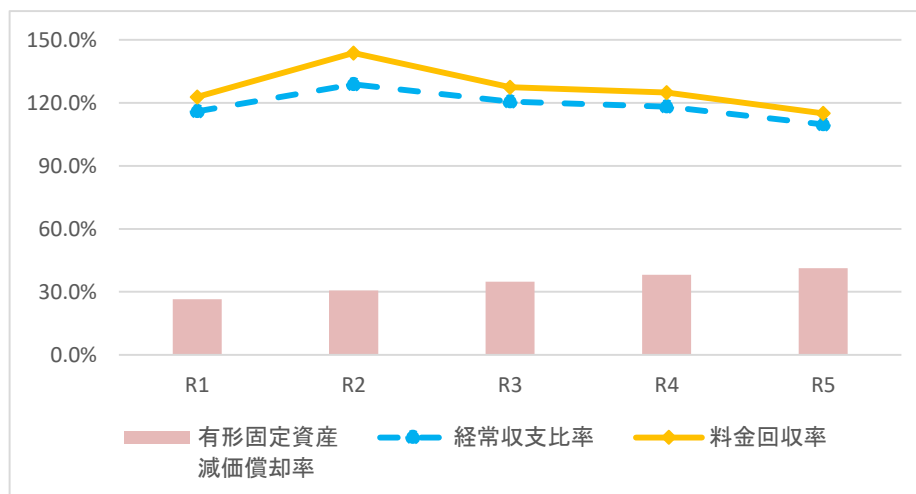
(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算による経営成績は、経営の健全性を示す経常収支比率は、給水収益の減少により前年度比8.5ポイント減の109.7 %となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は115.0% (前年度比9.9ポイント減)となっています。

また、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、41.3% (前年度比3.2ポイント増)、となっています。施設の更新については、施設の状況を鑑み、適切に行ってまいります。

(経営指標の推移)

	R1	R2	R3	R4	R5
経常収支比率	115.9%	128.8%	120.6%	118.2%	109.7%
料金回収率	122.8%	143.7%	127.5%	124.9%	115.0%
有形固定資産 減価償却率	26.5%	30.7%	34.8%	38.1%	41.3%



(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
第34号	令和5年度朝来市工業用水道事業会計補正予算(第1号)について	R5.6.9	R5.6.30
認定第9号	令和4年度朝来市工業用水道事業会計決算の認定について	R5.8.31	R5.9.28
第31号	令和6年度朝来市工業用水道事業会計予算について	R6.2.29	R6.3.28
第36号	令和5年度朝来市工業用水道事業会計補正予算(第2号)について	R6.3.13	R6.3.28

(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

特にありません。

2 工 事

(1)建設改良工事の概況

送水流量計1台を更新しました。

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	単 位	5 年 度	4 年 度	比 較	
				増 減	増減率(%)
年度末給水戸数	戸	10	10	0	-
年間総配水量	m ³	210,642	338,250	△ 127,608	△ 37.7
年間有収水量	m ³	210,642	338,250	△ 127,608	△ 37.7
1日平均配水量	m ³	577	927	△ 350	△ 37.8
有 収 率	%	100.0	100.0	0.0	-

供 給 単 価

$$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}} = \frac{8,534,286 \text{ 円}}{210,642 \text{ m}^3} = 40.52 \text{ 円}$$

給 水 原 価

$$\frac{\begin{array}{l} \text{経常費用} \\ 12,427,300 \text{ 円} \end{array} + \frac{\begin{array}{l} \text{受託工事費} \\ - 0 \text{ 円} \end{array} + \frac{\begin{array}{l} \text{材料売却原価} \\ - 0 \text{ 円} \end{array} + \frac{\begin{array}{l} \text{長期前受金戻入} \\ - 5,003,885 \text{ 円} \end{array}}{\text{有収水量}}}{210,642 \text{ m}^3} = 35.24 \text{ 円}$$

(2) 事業収入に関する事項

(単位:円、%)

区 分	5年度	4年度	対前年度比較		備 考
			増減額	増減率	
営 業 収 益	8,586,936	12,241,711	△ 3,654,775	△ 29.9	
給 水 収 益	8,534,286	12,189,061	△ 3,654,775	△ 30.0	
受 託 工 事 収 益	0	0	0	-	
そ の 他 営 業 収 益	52,650	52,650	0	-	
営 業 外 収 益	5,049,942	5,112,800	△ 62,858	△ 1.2	
受取利息及び配当金	20,942	21,115	△ 173	△ 0.8	
雑 収 益	25,115	163,800	△ 138,685	△ 84.7	
長 期 前 受 金 戻 入	5,003,885	4,927,885	76,000	1.5	
計	13,636,878	17,354,511	△ 3,717,633	△ 21.4	

(3) 事業費に関する事項

(単位:円、%)

区 分	5年度	4年度	対前年度比較		備 考
			増減額	増減率	
営 業 費 用	12,427,300	14,684,762	△ 2,257,462	△ 15.4	
原配水及び給水費	2,836,458	4,722,131	△ 1,885,673	△ 39.9	
受 託 工 事 費	0	0	0	-	
総 係 費	994,791	1,095,006	△ 100,215	△ 9.2	
減 価 償 却 費	8,520,051	8,757,375	△ 237,324	△ 2.7	
資 産 減 耗 費	76,000	110,250	△ 34,250	△ 31.1	
営 業 外 費 用	0	0	0	-	
特 別 損 失	0	0	0	-	
過年度損益修正損	0	0	0	-	
計	12,427,300	14,684,762	△ 2,257,462	△ 15.4	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
R5.8.28	2,123,000 円	令和5年度 和田山工業用水久留引 水源地 送水流量計更新工事	シンク・エンジニアリング 株式会社 関西支店

令和 5 年度 朝来市工業用水道事業会計収益費用明細書

(単位:円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業収益				13,636,878	
	営業収益			8,586,936	
		給水収益		8,534,286	
			水道料金	8,534,286	
		受託工事 収益		0	
			受託工事収益	0	
		その 他 営業収益		52,650	
			他会 計 負担 金	52,650	消火栓維持管理負担金
	営業外 収益			5,049,942	
		受取利息 及び配当金		20,942	
			預金利息	20,942	預金利息
		雑収益		25,115	
			その 他 雑 収益	25,115	占用料等
		長期前受金 戻入		5,003,885	
			受贈財産 評価額長期 前受金戻入	5,003,885	
収益合計				13,636,878	

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業費用				12,427,300	
	営業費用			12,427,300	
		原配水及び 給水費		2,836,458	
			備消耗品費	0	
			動力費	2,486,003	各施設・設備電気料
			燃料費	0	
			通信運搬費	27,631	電信電話料
			手数料	263,824	水質検査手数料 113,824 電気保安管理手数料 150,000
			修繕費	31,000	機械及び装置修繕
			薬品費	28,000	滅菌等薬品費
		受託工事費		0	
			工事費	0	
		総係費		994,791	
			旅費	0	
			備消耗品費	0	
			負担金	992,921	事務費負担金
			使用料	0	
			保険料	1,870	水道施設賠償責任保険料
		減価 却 費		8,520,051	
			有形固定資産 減価償却費	8,520,051	建物 333,462 構築物 6,721,542 機械及び装置 1,465,047
		資産減耗費		76,000	
			固定資産 除却費	76,000	機械及び装置除却費
	営業外用 費			0	
	特別損失			0	
		過年度損益 修正損		0	
				0	
費用合計				12,427,300	

資本的收入及び支出明細書

(単位:円)

款	項	目	節	金 額	備 考
資本的收入				2,123,000	
	他 会 計 負 担 金			2,123,000	
		他 会 計 負 担 金		2,123,000	
			他会計負担金	2,123,000	
収 入 合 計				2,123,000	

款	項	目	節	金 額	備 考
資本の支出				1,930,000	
	建 良 設 改 良 費			1,930,000	
		配水設備費		1,930,000	
			工 事 費	1,930,000	送水流量計更新工事
支 出 合 計				1,930,000	

固 定 資 産 明 細 書

(1)有形固定資産明細書

(単位:円)

資 産 の 種 類	年 度 当 初 現 在 高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	年 度 末 現 在 高	減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	13,163,670	0	0	13,163,670	0	0	0	13,163,670
建 物	12,957,266	0	0	12,957,266	333,462	0	6,417,676	6,539,590
構 築 物	157,980,833	0	0	157,980,833	6,721,542	0	56,925,251	101,055,582
機 械 及 装 置	43,725,550	1,930,000	1,520,000	44,135,550	1,465,047	1,444,000	25,482,238	18,653,312
合 計	227,827,319	1,930,000	1,520,000	228,237,319	8,520,051	1,444,000	88,825,165	139,412,154

令和5年度工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書

朝来市工業用水道事業会計

(消費税込み、単位:円)

	令和5年度(決算)	令和4年度(決算)	対前期増減
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 当期純利益又は純損失	1,209,578	2,669,749	△ 1,460,171
2 有形固定資産及び無形固定資産の減価償却費	8,520,051	8,757,375	△ 237,324
3 減損損失	0	0	0
4 有形固定資産除却費	76,000	110,250	△ 34,250
5 繰延資産(繰延勘定)の償却費	0	0	0
6 貸倒引当金の増加額	0	0	0
7 長期前受金戻入額	△ 5,003,885	△ 4,927,885	△ 76,000
8 受取利息収入(△)	△ 20,942	△ 21,115	173
9 支払利息及び企業債取扱諸費	0	0	0
10 営業及び営業外未収金の増加(△)・減少	△ 279,710	△ 9,590	△ 270,120
11 たな卸資産の増加(△)・減少	0	0	0
12 前払費用の増加(△)・減少	0	0	0
13 営業及び営業外未払金等の増加・減少(△)	△ 104,400	9,900	△ 114,300
14 その他流動負債の増加・減少(△)	0	0	0
15 その他流動資産の増加(△)・減少	0	0	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,396,692	6,588,684	△ 2,191,992
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産取得・建設改良事業等実施額	△1,930,000	△1,115,000	△ 815,000
2 上記1の実施に係る補助金、負担金等収入	2,123,000	0	2,123,000
3 4条特定収入消費税の圧縮記帳(△)	0	0	0
4 固定資産売却収入	0	0	0
5 受取利息	20,942	21,115	△ 173
6 投資の増加(△)・減少	0	0	0
7 投資活動に伴う未収金等の債権の増加(△)・減少	0	0	0
8 投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	213,942	△1,093,885	1,307,827
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 企業債の発行	0	0	0
2 企業債の償還	0	0	0
3 貸付金支出	0	0	0
4 資本準備金(出資金)	0	0	0
5 貸付金返還収入	0	0	0
6 支払利息及び企業債取扱諸費	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物の増加額	4,610,634	5,494,799	△ 884,165
V 現金及び現金同等物の期首残高	73,520,589	68,025,790	5,494,799
VI 現金及び現金同等物の期末残高	78,131,223	73,520,589	4,610,634

注 記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法

主な耐用年数

建物	34年	～	50年
構築物	40年	～	60年
機械及び装置	9年	～	20年

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。